



回覧

つながる・ひろがる・ふくしのまち

No.71

ちゃお!

平成27年
12月

所沢社協だより

GO! DASH!

所沢市社会福祉協議会の
シンボルマークです。



この情報紙は、2ヶ月に1回発行しています。

もくじ

- ところざわ住民懇談会／「松井ちょこっと相談」をはじめます 1
- 自主防災会の充実で地域力向上を目指しています 2
- 所沢社協の被災地支援 3
災害ボランティアセンター市民スタッフ養成講座
高齢者を支える地域づくりに取り組みます
- わがまち掲示板／みなさまの善意／空き家・空き店舗募集 4

※本紙では、固有の名称を除き、「障害」を「障がい」と表記します。

ところざわ住民懇談会

みなさんの地区で実施しました!

～何から始める? これからのこと～



平成27年10月3日(土)に三ヶ島地区から始まり、11月14日(土)の並木地区まで、市内全域の11地区12ヶ所にて住民懇談会を行いました。

今回は、出来上がった計画(第4次ところWITHプラン)を報告すると共に、今後どのように“ふくしのまちづくり”を進めていくかを、具体的に考える場となりました。ご参加いただいた方から、「地区のサロンの地図を作成したら良いのでは?」、「地域には、災害が起こったら一人で避難できない人もいるけど、自分に出来ることはどんなことだろうか?」また、「もっと身近な小地域での話し合いの場が必要ではないか」など、真剣に考え話し合うことができました。所沢社協は、地域のみなさんと助け合い支え合う地域づくりをすすめていきます。

松井地区社会福祉協議会では 「松井ちょこっと相談」をはじめます

ふくし全般に関することをお気軽にご相談ください。

- 日時** 毎月第1月曜日
10時～正午(1月は休み)
- 場所** 松井まちづくりセンター 1階ロビー
- 問合せ** 松井地区社会福祉協議会事務局
(松井まちづくりセンター内)
☎04-2994-1259
FAX.04-2994-1237
- 協力** 所沢市社会福祉協議会
☎04-2925-0041



荒幡
町内会

自主防災会の充実で 地域力向上を目指しています

荒幡自主防災会は、阪神・淡路大震災後、間もなく設立されました。その後、近い将来必ず起こりうるであろう大地震の備えとして、大災害時に助けられる命を一人でも多く助け、被害を最小限に止めることを目的に、荒幡地域の立地条件や高齢化の進展などを考慮し、課題を7項目にしぼり、取り組んでいます。

その一部ですが、ご紹介します!

1. 自衛消防隊の結成
2. 発災直後の安否確認と情報伝達
3. 住民の防災意識の高揚
4. 防災備蓄倉庫の点検と資機材取扱いの習熟
5. 町内備蓄品の整備
6. 自主防災訓練の充実
7. 災害弱者に対する支援体制の確立

課題
7
項目

ゼロ

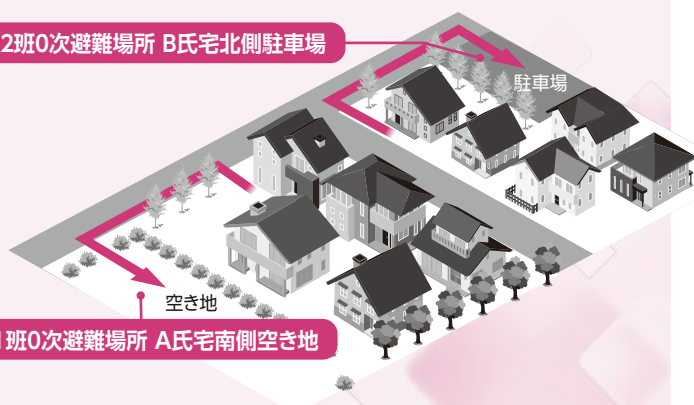
0次避難場所の設定 隣組で集まる避難場所

大地震等の災害時、隣組(10軒前後)ごとに、安否確認をする場所として、空き地や駐車場を0次避難場所として設定し、表示板を設置しています。



まずは、0次避難場所で
防災リーダーが安否確認を行います。

2班0次避難場所 B氏宅北側駐車場



1班0次避難場所 A氏宅南側空き地

災害時要援護者への支援

荒幡町内会の取り組みとして、担当副会長、担当民生委員・児童委員が要援護者宅に訪問し、了解を得て荒幡町内会の災害時要援護者支援事業に登録していただきます。要援護者の近隣住民に協力を依頼し、ご承諾いただける方には、支援協力承諾書に記名押印していただきます。

支援協力者は、本人・家族が被災したり、不在の時、その他やむを得ない状況により、支援ができない場合もあることを条件に協力を承諾しています。



荒幡町内会の
要援護者登録者Aさん

要援護者(登録者)の現況について情報提供

大災害時の支援



荒幡町内会(ご近所)の
支援協力者Bさん

いざという時に、どんな支援が必要かを把握し、予め支援者を決め情報提供をしておくことは、被害を最小限にするためにとても重要なことですね!



所沢社協の被災地支援

■「東日本大震災を忘れない 復興支援バスツアー」を実施

(福島県郡山市・二本松市)

9月29・30日、25名の参加のもと、「東日本大震災を忘れない 復興支援バスツアー」を実施し、全町避難を余儀なくされた福島県富岡町民の方々との交流、米検査場での放射能全袋検査の見学、さらには実際の農家を訪ね、放射能対策や風評被害の現状とその対策などについて学びました。

■「栃木市災害ボランティアセンター」に職員4名を派遣

(栃木県栃木市)

9月19日～23日の5日間、「栃木市災害ボランティアセンター」に職員4名を派遣し、被災者宅を訪問してのニーズ調査やボランティア調整などの運営支援を行いました。

■「災害ボランティアバスパック事業」

(茨城県常総市)

10月31日に登録災害ボランティア、所沢市職員、社協職員の総勢17名が参加しての「災害ボランティアバスパック事業」を実施し、被災者宅の床下に潜っての泥かきや庭の清掃作業など、力を注ぎました。



災害ボランティアセンター

市民スタッフ養成講座

所沢市においても、大規模災害が発生した際には、所沢社協が「所沢市災害ボランティアセンター」を立ち上げ、運営することになっています。この「災害ボランティアセンター」の運営スタッフとして被災者支援を行う市民ボランティアの養成講座を開催します。

- 1日目 平成28年1月9日(土)10時～12時
場所：所沢まちづくりセンター(中央公民館)
- 2日目 平成28年1月16日(土)9時～13時30分
場所：旧庁舎

●内容

- (1)講義「災害ボランティアと災害ボランティアセンターの役割について」
- (2)実践演習「災害ボランティアセンター訓練」

●対象

市内在住・在勤・在学の20歳以上の方(受講後に災害ボランティアセンター市民スタッフとして登録していただきます)。

●参加費 無料

申込み・問合せ 地域福祉推進課 ☎ 04-2925-0041

高齢者を支える地域づくりに取り組みます

●生活支援コーディネーターが配置されました！

平成27年4月より介護保険法制度が改正になり、「住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最期まで続ける=地域包括ケアシステム」の構築が位置づけられました。高齢者自身が「生きがい・やりがい」を持って生活できることで介護予防につながり、「地域のちから」で高齢者を支えることがより重要となります。

生活支援コーディネーターは、地域にある高齢者への支援を中心とした様々な情報を見る化し、それらを使いやすくすることで「地域のちから」と地域の高齢者をつなぐ役割を果たします。高齢者を支える地域づくりを地域の皆さんと共に考え、取り組んでいきます。



●高齢者を支える生活支援充実・強化に取り組む生活支援体制整備事業

本事業では「生活支援コーディネーターの配置」「協議体の設置」が位置づけられています。

●「市民フォーラム」を開催します

高齢者を支える地域づくりを具体的に進めるための取り組みについて考える市民フォーラムを開催します。

■日時：平成28年2月5日(金)

午後1時30分～午後4時30分

■場所：所沢市民文化センターミュージズ 展示室

■参加費：無料

■定員：30名(1月4日より受付。※先着順)

■内容：生活支援コーディネーターについて、基調講演「皆で参加する助け合いの地域づくり」、参加者ワークショップ「地域にほしいこと、あなたができること」

わがまち 掲示板

Vol.4 | 上山口
(大鐘自治会)

～福祉掲示板のご紹介～

大鐘自治会のみなさんのご協力により設置した「ふくし掲示板」です。所沢市からの行政情報をはじめ、自治会情報、社会福祉協議会からの福祉情報などを掲示し、みんなで利用しています。

自治会長の町田さんは、取材で「ゴミ集積所のとりに設置されているため、いつも、目にとまりやすく、地域情報を早く、みんなと共有するのにも役立っています。」と語っていました。



町田 健会長

寄付報告 ～みなさまの善意～



- ①社協への寄付合計額 561,642円
【個人】匿名2名様
【企業・団体】有限会社東工業所様、匿名1団体様
- ②愛の福祉基金への寄付合計額 204,794円
【個人】羽田 正俊様、斉藤 祐次様、殿村 信也様
【企業・団体】
埼玉土建一般労働組合所沢支部様、株式会社中央管財様、
吟道陽春白雪会総本部様、そごう西武労働組合西武所沢店様、
歌謡曲同好会音楽連様、ところざわ自動車学校様、匿名1団体様
- ③物品寄付
【個人】沢田 治子様
敷・掛布団1セット、敷・掛カバー1セット、タオル11枚、
寝間着2着、タオルケット1枚、肌着12着、靴下2足

(平成27年9月1日～10月31日受付分・受付順)

空き家・空き店舗を 貸してください!



場所：所沢市内全域

地域での福祉活動のために、空き家や空き店舗を無償または安価で提供していただける方を募集しています。

場所や広さなどを考慮し、目的や活動内容を相談いたします。

問合せ ▶ 地域福祉推進課

☎ 04-2925-0041

社協だより「ちゃお!」第71号 平成27年12月発行

発行：社会福祉法人 所沢市社会福祉協議会
住所：〒359-1143 埼玉県所沢市宮本町1-1-2(旧庁舎1階)
電話：04-2926-8202 FAX:04-2925-3419
ホームページアドレス <http://www.toko-shakyo.or.jp/>
印刷：望月印刷株式会社

点字版・音訳版もあります

点字版は「花みずき」、音訳版は「そよかぜ」の
両ボランティアグループにご協力頂いております。
ご利用されたい方は、社協までご連絡下さい。

所沢 社協

検索



◎次回、「ちゃお!」72号の発行は平成28年2月上旬を予定しています◎